



西國立志編

原名
自助論

第四冊

□ 9
243
4



門 留
號 243
卷 4

第五編 未幫助即機會

自助論第四冊目錄
第五編 未幫助即機會ヲ論ス及ビ學術ヲ勉修

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ズ
- ② 大人ハ小事ヲ藐忽ニセザル事ヲ志ス
- ③ 牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖錘ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉溫鐵懸橋ヲ造リ及ビ伯路涅爾參迷士河底ノ地
- ⑦ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑧ 小事ノ力

自助論第四冊目錄

- ⑨ 弗蘭克林及ビ噶喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 吳士德蒸氣ノカアルヲ悟リシ事
- ⑪ 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
- ⑫ 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ⑬ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ⑭ 斯東ノ名言
- ⑮ 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑯ 普理斯土禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑰ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑱ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑲ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑳ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シ事

- ㉑ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズシテ業ヲ勉シ事
- ㉒ 零碎ノ光陰集リテ極大ノ價値トナル事
- ㉓ 名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ
- ㉔ 光陰ノ貴ブベキ事
- ㉕ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事
- ㉖ 筆録及ビ抄寫ノ益
- ㉗ 戎翰他鈔録ヲ勤シ事及ビシテ他勉強ノ事
- ㉘ 翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察セシ事
- ㉙ 巴禮ノ事
- ㉚ 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事
- ㉛ 日納爾牛痘ヲ發明セシ事

⑤ 白爾神經ノ理ヲ研究セシ事

⑥ 荷蘭神經病ノ以テ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發

明セシ事

⑦ 黒爾古新行星ヲ始テ看出シ事

⑧ 維廉斯密士察地學ニ長ゼシ事

⑨ 休彌爾列爾觀察ノ才アリシ事

⑩ 掌機成何源原ノ益ヲ機會ニ出シテ事

⑪ 古人善藝ノ業ニ榮華ヲ事ニ志セシ事

⑫ 大船ノ貴價ノ事專ニ其ノ事ニ志セシ事

⑬ 志士零細ノ大船ヲ集メテ大業ヲ成シテ事

⑭ 零細ノ大船集メテ大業ヲ成シテ事

⑮ 風刺士與風刺士ノ會ニ志セシ事

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第五編 幫助即チ機會ヲ論ズ。并ニ藝業ヲ勉修スルヲ論ズ。

羅馬人ノ語ニ曰。機會ハ。機會ヲ生タル人類ニモアリ。

テ。ソノ後面ハ。禿セリ。人モソノ前頭ノ髮ヲ捉拿ス。

レ。バ。彼ヲ抱住スル。ヲ得ベシ。然ルニ。一タビ彼ヲシテ

逃走セシメタランニハ。チユビター。羅馬ノ名ト雖。再ビ

彼ヲ擒獲スル。ト能ザルベシ。

① 大功效ハ。偶然撞着シテ得ルモノニ非ズ。

偶然ノ事ハ。生平勉強シテ成就セルモノニ比スレバ。什分

ニシテ。一モアラズ。是故ニ。僥倖シテソノ事ヲ善セント欲

スルハ。危キ道ナリ。勉強シテ心ヲ用ル。ト實ニ旅行スベキ

維氏英國
人正德三
年生天明
二年沒

*Wilson.

平坦ノ通衢ナリ。山水ノ画工維爾孫ハ。ソノ画ヲ作ニ當リ。始ヨリ終ニ至マテ尋常ノ法則ニ從ケルガ。夕ツノ成就セ。ントスルノ前ニ至リ。其画ヨリ退キ離レ。筆ヲ長條ノ頭ニ定着シ。久クソノ画ヲ注視セル後。忽然ト進ミ。二三箇ノ點染ヲ加フコ。ニ於テ。ハ功成就シテ。神妙ノ画ト稱セラル。然レコレ人々ノ能做得ベキコ。ニ非ズ。カクハ如キ活潑ナル手段ハ。畢生ハ功カヲ用ルニ非レバ得ラルベカラス。モシ拙工ヲシテカクノ如キコヲ試ミナバ。恐ラハソノ画ヲ點忍シ。看ルニ堪ザラシムベシ。

(二)大人ハ小事ヲ藐忽セズ
カレンユルカセニ

勤苦シテ心ヲ用ルコトハ。藝業ヲ修ル者ノ真成ノ方法ナリ。小事ヲ輕忽スルモノハ。大人ニ非ズ。大人ハ小事ニ於テ。最

安日洛文
明六年生
永祿七年
歿

*Michael Angelo

モ能心ヲ用テ修善スルモノナリ。彌開爾安日洛ハ。意大利有名ノ雕像工。画工。建造工ナリ。嘗テ客アリテ。ソノ工舖ニ來リ。ソノ一ノ石像ヲ造リ成タルヲ見タリシガ。ソノ後。客再ビ來リタルニ。安日洛ナホ嚮ノ石像ヲ修居タリ。客怪テ。初度來訪セシ以來。何ナル事ヲ爲レシヤト問ケレバ。安日洛ソノ像ヲ此彼ト指テ。予コノ所ヲ再ビ修タリ。コノ所ヲ磋タリ。コノ形ヲ柔ニシタリ。コノ筋ヲ露セリ。コノ唇ニ言語ヲ與タリ。コノ手ニカヲ添タリトイハバ。客曰ク。然ドモ。コレ皆瑣小ノ事ノミト。安日洛マ答テ。ソレハ然モアルベシ。然ドモ。瑣小ノ事ハ。全美ノ功ヲ成ス。而シテ全美ノ功ハ。瑣小ノ事ナラズト云ヘリシトナリ。法國ノ画工。屋格拉士。保申平生ツノ爲トコロノ規則ニ。凡ツ爲トコロノ

事心ヲ盡シテ善コレヲ爲スト云リ。晚年ニ及テソノ友何
 ニ由テ君ハ善画ノ名ヲ得玉ヒシヤト。保申ニ問ケレバ。我
 ハ決シテ一事ヲモ輕忽ニセザリシ故ナリト答ケルトゾ。
 (三)牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ。
 古ヨリ偶然ニ某ノ事ヲ發明セリト云フアリ。然レドモ子細
 ニコレヲ考レバ。實ニ偶然ナルコトハ甚ダ少シ。蓋シ偶然ト
 云フハ。大抵ハ特ニ細心ヲ以テ考察セルモノ。一旦解悟
 スル機會ノ至ルモノナリ。牛董ノ足邊ニ菓實ノ墜タルコ
 トハ。人常ニ偶然發明スルコトノ証據トナシテ。諸書ニ引用レ
 ズ。ソノ實ハ然ラズ。牛董多年ノ間。久ク重力ノ事ヲ考究シ。
 勉強勞苦ヲ積タリケレバ。樹菓ノ目前ニ墜ルヲ見テ。忽チ
 能ソノ理ヲ悟リ得テ。前人未開ノ祕奧ヲ發セリ。コレト同

安和承
 日六
 文

Handwritten notes in the top margin of the right page.

水十
 入
 文

Handwritten notes in the top margin of the left page.

ク。石鹼ノ水ヨリ湧起スル泡沫ノ五色燦爛ナルヲ見テ。學
 士雍ハコレニ由テ光線斜行ノ理ヲ悟リ。凡ソ牛董雍ノ如
 キ大家ハ。世俗ニテ特ニ大事ヲ學習スルトハ。心思コナレ
 ズ。ソノ實ハ最モ目前陳腐ノ事最モ平近ハ證ヨリシテ。極
 大緊要ノ理ヲ查出セリ。所謂大事ト稱スルモノハ。多ハソ
 ノ理ヲ善ク解説シ。小ヨリシテ推シテ大ニ至ルモノナリ。
 (四)觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
 人ニ智愚大小ノ異アルハ。大抵ハソノ事物ヲ觀察スルニ
 聰慧ナルト。聰慧ナラザルトニアリ。俄羅斯ノ諺ニ。彼人ハ
 樹林ノ中ニ行ドモ。薪ヲ見ズト云ルハ。觀察スルコトヲ解セ
 ザル一種ノ人ヲ指テ言ルモノナリ。所羅門ノ往古以色列曰
 久。智者ノ眼目ハ。ソノ頭ノ中ニ在リ。愚人ハ。黑暗ノ中ニ行

歩スト云リ。學士戎孫嘗テ新ニ意大利ヨリ歸ル人ニ向テ。人或ハコノ舍伯斯的德ニ在テ。他人ノ歐羅巴ヲ巡遊スルモ、ハヨリ却テ多學ビ知ルモ、ハアリト云リ。能物ヲ見ルハ、眼目ノミニアラス。心靈マタヨク物ヲ觀ル。是故ニ思想ナキ、人ハ一物ヲモ認得ザル地ニ於テ、智者ハソノ前ニ顯ハル、物ヲ觀察シ、ソノ根株ニ徹シ、仔細ニ分別シ比較シテ新意ヲ發スルコトナリ。イマ加利列窩伯拉温伯路涅爾哥倫布ノ事ヲ引テ、コレヲ證スベシ。

*Galileo

加氏以太利人永祿七年生寛永十九年歿

加利列窩ヨリ以前ノ人ト雖モ懸タル物ノ同ジ速ニ搖擺スルヲ見タルモノ多アルベシ。然レコノ實事ノ用アルヲ查出セルモノハ、加利列窩ヲ始トス。加利列窩畢撒ノ寺

五加利列窩搖擺ヲ創造セシ事

院ニ在テ。一日寺院ノ人、屋檐ニ掛ル燈ニ油ヲ添ケルガツノマ、ニ棄置ケレバ、燈ハ搖動シテ已ザリケリ。加利列窩コノ時僅ニ十八歳子細ニコレヲ注視シケルガ、コレニ由テ遂ニ搖擺器ヲ用テ時ノ遲速ヲ測リテ得ベシト。心ニ想ヒ起セリ。然レドモ、コレヨリ後五十年ノ勞苦學習ヲ經テ、ソノ搖擺器始テ十分ニ成就シテ、時限ヲ測リ、天文ヲ算スル必用ノ器トハナリニケリ。加利列窩嘗テ和蘭ノ眼鏡ヲ造ル工人、隔遠ノ物ヲシテ近ク見セシムル一種ノ器ヲ新ニ造リ、納環ノ伯摩律西ニ獻スト云、コト偶々聞レバ、ソノ理ヲ考察シテ、遂ニ千里鏡ヲ創造セリ。コレヨリシテ、星象ヲ明ニ察スルコトヲ得テ、今世天學ノ基礎ヲ立タリ。凡ツカクノ如キ發明ハ、心ヲ留メシ

*Columbus.

鐵管ヲ造リ遂ニツノ志ヲ達セリ。○伯路涅爾ノ爹迷士河
 底ノ地道ヲ造ルハ船ヲ蠹蝕スル小蟲ヨリ教ヲ受タリ。
 嘗テコノ一小蟲ツノ強キ頭ヲ以テ船材中ニ百方鑽透シ。
 拱廊ノ如キ路ヲ成就シ。然後察ノ如キモノヲ以テ四方上
 下ヲ塗リツノ中ニ住スルヲ觀タリケレバソノ式樣ニ倣
 ヒ。特ニ規模ヲ大ニシテ遂ニ河底ノ地道ヲ造リツノ功ヲ
 成就シケリ。

七 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近キヲ知リ事
 慧眼ヲ以テ善ク物ヲ觀察スル人ハ些微ニシテ緊要ナラ
 ザルガ如キ目前ノ物ヲシテ貴重ノ用トナサシムルナ
 リ。哥倫布新世界ヲ查出セント志シ海ニ航シ西ニ向テ行
 ケルガ久ニ及マデ土地ヲ見得ザリケレバ水手ノ輩糧食

*Brown. † Brunel.

テ物ヲ見ル人及ビ心ヲ用スシテ言ヲ聞ク人ニハ決シテ
 爲得ザルナリ。

六 伯路涅爾鐵懸橋ヲ造リ及伯路涅爾爹迷士河底ノ地
 道ヲ造リ事。

伯路涅爾ハ土維德英蘇ノ川間ニ傍近ニ住シケリ。費用多カ
 ラズシテ橋ヲ架スベキ手段ヲ考ケル時一日拂曉ニ園中
 ニ歩シケルガ偶小キ蜘蛛ノ糸ソノ行トコロノ路ニ當リ
 テ横ニ懸タルヲ見テ忽チ想起セルハ鐵繩或ハ鐵鎖ヲ以
 テカクノ如キ方法ニ作りタラバ宜シカラントコレヨリ
 シテ遂ニ鐵懸橋ヲ造ルコトヲ得タリ。○瓦德嘗テ古來德國
 大河ヨリ管ヲ以テ水ヲ引上ケンコトヲ考ケル時一日案上ニ
 龍蝦ヲ薦メケレバコレヨリ新意ヲ發シソノ皮殼ニ倣ヒ

ノ盡トヲ怕レ。哥倫布ニ背キ。棹ヲ返サント罵リ騷ケルト
 キ。哥倫布偶々船ニ近ク海藻ノ浮流ルヲ見テ新世界ノ
 既ニ近トヲ知ル明證トナセリコレニテ至小ハ物能絶大
 ハ用ヲ爲トヲ見ルベシサレバ天下ノ事物至テ微小ナリ
 ト雖モ。藐忽ニスベカラズ。子細ニ解明シテ有用ノ實証ト
 ナスベキナリ。嗚呼アルビランハ峭立セル白石巖ハ沙虫ハ
 白。微ヨリ成リ立タルモハナリ。ソノ沙虫ハ。顯微鏡ヲ以テセ
 ザレハ。認得ル不能ス。珊瑚嶋ノ海ヲ飾ルモノハ。亦沙虫ニ
 シテ。所謂珊瑚虫ト云ル無數ノ生物ノ。殼ナリ。極小ハ物ヨ
 リシテ。かくハ如キ非常ノ結果ヲ成トヲ觀ルトキハ。豈小
 物ハ。忽ニスベカラザルトヲ知ルニ足ラズヤ。

八 小事ノ力

* Apollonius Pergaeus.

小事ヲ精密ニ觀察スルトハ。職務ニ於テモ。學問藝術ニ於
 テモ。人生各般ノ事ニ於テモ。功績ヲ奏スルトノ秘訣ト云
 ベシ。蓋シ世上ニ在トコロハ。學識知見ハ。古ヨリ今ニ至マ
 テ。小々ナル實驗ハ。土塊次第ニ積ミ重ナリテ。巨大ナル尖
 塔ニ至ルモハナリ。縦ヒコレ等ノ小事。始ニ於テハ無益ナル
 ガ如ク。見ユレド。終リニ至リテ。眞實ノ益ヲ成シ。當然ノ用ニ應
 ズルトナリ。且此ノミナラズ。億度思想ノ迂遠ナルガ如キ
 モノモ。後來實用ノ根柢ト爲ルモノ。多コレアリ。二百年前
 希臘ノ亞。標羅牛士。巴奇士ト云ルモノ。始テ尖圓形ノ測法
 ヲ查出セシガ。ソノ當時ニ在テハ。有用ナルトヲ覺ザリシ
 ガ。後人コレヲ修明シ。天學ノ根柢トナリテ。今日航海スル
 者ヲシテ。コレニ由テ。未ダ前知セザル洋海ニ進ミ往キ。天

自明論第五編

六

* Franklin & Galvani

弗氏彌利 堅人寶永 三年生寬 政三年歿 噶氏以太 利人元文 二年生寬 政三年歿

上ヲ踪迹シ。路程ヲ錯ラズシテ。ツノ期スルトコロノ港ニ
達スルヲ得セシムル最要ノ學術トハナリニケリ。
九 弗蘭克林及噶喇法。電氣ノ理ヲ查出セシ事
弗蘭克林。電トイレクトリシテ。電氣ノ物中ニ具トノ同一
ナルヲヲ。始テ發明シタル時。世人ニ笑レタリ。或人コノ發
明何ノ用ヲ爲ヤト問ケレハ。弗氏對テ小兒ハ何ハ用ヲモ
爲マシ。然レモ後ニハ大人ト成ルナリト答レトナリ。噶喇
法。凡偶死蛙。腿上ニ二種ノ金類ヲ置タレバ。跳躍シテ生ル
ガ如クナルヲ見タリケルガ。コレニ由テ。二金交感ノ理ヲ
發明セリ。カクノ如キ瑣々タル事ト雖也。後來遠人ノ意想
ヲ通ズル電氣通標ハ。コノ中ニ已ニ胚胎セシナリ。今ヨリ
後多年ヲ經ズシテ。全地球ヲ帶ノ如クニ環ルニ至ルベキナリ。

* The Marquis of Worcester

サレバマタ地ヨリ穿出セル種々ノ石類ノ小屑ト雖也。善
コレヲ鮮明スルニ由テ。地成ノ理ヲ察スル學科コトヨリ
シテ生シ。礦山ニ於テ工業ヲ做ス。實益トナリ。都邑コレニ
由テ餽ヲ増シ。人民コレニ由テ工銀ヲ得テ。産業ヲ營モノ
ソノ數甚多ニ至リ。
十 吳士德蒸氣ノカアルヲ悟シ事
今夫礦山ヨリ水ヲ抽出シ。工場ニ於テ人力ニ代ヘ。海陸ニ
於テ舟車ヲ推進ル。巨大ノ機器ト雖也。ソノ力ハ自テ出ル
トコロノ本ハ。特ニ滴水ノ熱ニヨリテ漲開シテ作用ヲ生
スルニ過ザルハ。コノ事ハ。吾等毎日茶釜ノ口ヨリ吹出
スヲ見テ。最モ陳熟シタルコトナリ。然レ工妙ナル器中ニ塞
住スルトキハ。許多ノ馬力ニ均キカヲ顯シ。波浪ヲ驅斥シ。

颶風ヲ叱咤スルホドノ勢ヲ生ズルヲナリ。且地球ニ於テ火山温泉ノ發スル所以並ニ地震ノ起ル所以ハ、マ々特ニ自然ノ蒸氣力。地中ニ在テ作用ヲ生ズルニ由リ。相傳フ。吳士德獄ニ囚レシ時。偶一器ハ水ヲ煮ケルガ熱極ニ及テ。ソノ緊蓋吹落サル。見タルニ由テ。蒸氣ハカアルコトヲ看出シタリト。吳士德後ニ一書ヲ著シ。ソノ發明考究セシコトヲ記シケルガ薩伐禮牛國民等ニ及テ。コレヲ實用ニ試シ。牛氏蒸氣機器ト云ルモノヲ造出セリ。コノ様子藏シテ額拉斯哥ノ學校ニ在ケルガ嘗テソノ脩復ノ事ヲ。瓦德ニ命ゼラシメタリ。コノ偶然ノ事。瓦德ノ爲ニ好機會ト稱スベシ。コレニ由テ。瓦德一生ノ精力ヲ盡テ。ソノ機器ヲ十分完全ニ至シメタリ。

①機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
 上ニ云ルモノ、如ク機會ヲ拿着シ偶然ノ事ヲ實益ニ轉スルコトハ。成效ヲ得ベキ大秘事ナリ。學士戎孫ハ。人ノ英才ハ偶然一方ニ向タル大勢力ノ心ナリト云リ。凡ソ人自ラ爲トコロアラント欲シ。心意ヲ注ガバ。必ズ機會ヲ看出ベシ。若者出ザレバ自ラ機會ヲ造リ出テ。得ベシ。然レ學校博物館等ノ藝術ノ盛ナル中ニアル人ニハ。カクノ如キ機會ヲ拿着スルコト能ハズ。マ々有名ノ工匠。及ビ新器ヲ創造スル人ハ。工事ノ學校ヨリ出ルモノナシ。蓋シ窮困ハ創造ノ母ナリ。故ニ古ヨリ順便ノ地位ニ居人ヨリハ。窮困ノ人却テヨク大事ヲ成就スルコトナリ。

②有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事

* Ferguson.

最モ有名ナル工人最モ粗陋平凡ナル器具ヲ用テ工事ヲ
 試験セリ蓋シ工人ハ器具ニ頼テ成就スルニ非ズソノ自
 己ノ習熟シタル才智ト忍耐ノ力ニ頼ルナリ故ニ拙工
 ニ善器具ナク良工ニ惡器具ナシ巧拙ハ心手ニアリテ器
 具ニアラザルナリサレバ或人嘗テ高比ニ向テ何等ノ
 色料ヲ調和シテカ、ル光彩ヲ發スルヲ得ラレシヤト
 問ケレバ我ハ吾腦ヲ以テ調和スルナリト答ケリ花俱孫
 木ヲ以テ測時器ヲ造リシガ精巧ヲ究メヨク時ニ合リシ
 カモソノコレヲ造ル器具ハ特ニ一箇ノ修筆カノミソレ
 修筆刀ハ各人持トコロノ器具トレトモ各人ミナ花俱孫
 ニハアラザルナリ學士伯拉克ハ特ニ一鍋ノ水二箇ノ寒
 暑表ニ由テ隱藏ノ熱ヲ始テ發明セリ牛董光ノ湊成スル

自助論第五編

一及色ノ原因ヲ發明シタルモ別ニ奇器ニ由ニ非ズ特ニ
 一箇ノ三稜玻璃片一箇ノ中凸玻璃片及ビ一枚ノ厚紙板
 ノ之外國有名ノ學者某嘗テ學士售拉斯敦ニ詣リソノ許
 多ノ發明ヲ爲ル器具ヲ藏セル書室ヲ示シ至ヘト請ケレ
 バ售拉斯敦諾シテソノ小室ニ導キ案上ニアルトコロ
 舊キ茶盆ノ中ニ表蓋ノ玻璃試験ノ紙小天平一吹火筒一
 ヲ容タルモノヲ指サシテコレ我ハ有ルトコロノ器具ナ
 リコノ外ニ有ルモノナシト言リ斯ト打徳ハ心ヲ留テ蝴
 蝶ノ翅ヲ學習スルニ由テ采色ヲ合スルコノ法ヲ悟リ故
 ニ毎ニ予ガコノ小蟲ヨリカヲ得タルコノハ世ノ人知ザル
 ベシト言ケリ維爾啓ハ画ヲ學ケルトキ筆ナク布ナシ木
 頭ヲ燒タルモノヲ以テ倉ノ門扇ニ圖ヲ画ガキタリト云

自助論第五編

リ、白維克ハ、ソノ小舎ノ壁ニ白灰ヲ以テ圖ヲ画ガキテ學
 習セリ。便若民。物斯的ハ、貓尾ヲ以テ筆ヲ作り、始テ画ヲ學
 シトナリ。花俱孫ハ、天文ヲ學ニ、夜中一蠶ヲ田野ニ布キ、自
 ラソノ上ニ卧シ、小珠ヲ貫タル絲ヲ以テ、已ノ眼目ト星ト
 ノ間ニ伸シ張テ、天象ヲ摸寫シケルトナリ。弗蘭克林ハ、人
 造ノ電氣ト、空中ノ雷電ト元來一物ナルコトヲ發明セシガ、
 ヲノ試験ノ爲ニ造リ紙鳶ハ、二枝ノ木條ト絹ハ手巾トヲ
 以テ造リシナリ。瓦德ハ、剖屍家ノ用ル水筒ヲ以テ、蒸氣機器
 ノ法子ヲ始テ造リト傳フ。及福德ハ、補鞋工ノ徒弟タリシ
 時ニ、革ノ小屑ヲ打テ滑平ニシ、ソノ上ニ算學ノ問題ヲ始
 テ作り天學者立天好士ハ、鞆ノ柄ヲ以テ、始テ日月蝕ヲ測
 算セシト云傳タリ。

* Professor Lee.

李畧傳見
三十一
章編

† Edmond Stone

最モ平常ナル事人ヲシテ學問ニ志サシムル機縁トナル
 コアリ。學士李ハ、偶一寺院モ會堂トニ於テ希伯來語ノガイ
 ヲ觀タレバ、コレヲ學バント思ヒ起リ、コノ時李ハ、木工ニシ
 テ椅子ヲ修復スルコトヲ業トセシナリ。然ドモ必スコトヲ語
 ニ通ゼント思シカバ、希伯來文法書ノ古本ヲ廉價ニテ買
 ヒ、師傳ヲ假スシテ自ラ學習セシトナリ。

④ 斯東ノ名言

阿蓋爾ノ丟克如公爵ノ常ニ以徳門。斯東ノ貧キ園丁ノ子ニ
 シテ、算學ニ通ジ、牛董ノ拉丁語ノフリシレピアヲ讀得シ
 一ヲ怪ケルガ、一日ソノ故ヲ問ケレバ、斯東答テ、人ハタ
 亞伯西二十四字ヲ知得ルコトヲ要ス、コレヨリシテ、各、已ノ

斯格的已見第四章第十七章

欲スルトコロニ從テ世間何事ナリトモ學ビ得ラルベシト云リ誠ニコノ言ノ如ク既ニ二十四字ヲ知ラバ其他ハ勉強忍耐ト機會ヲ失ズシテ進脩ノ益ヲ得ルトノ二者ヲ以テ成就ニ至ベキナリ

⑤斯格的の何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事

窩爾打斯格的ハ何事ヲ爲ニモ自ラ進脩スルタメノ機會ヲ看出シ又能偶然ノ事ヲ仔細ニ算計スル人ナリ斯格的嘗テ一著書家ノ徒弟トナリシガ期限盡テツノ家ヲ辭シ去ル時ニ始テ蘇格蘭ヲ巡遊シ兵亂ノ後生殘シ英雄ヲ尋訪シコレト友好ヲ締ビシヒニ後來著述ノ基礎ヲ立タリソノ後輕騎兵ノ衣糧官タリシトキ馬ニ蹴ラレテ歩行スルヲ能ハズ家ニ卧シテアリケルガ斯格的ハ懶惰ヲ惡ク

** Priestley*

普氏英國人享保十八年文死

讐敵ノ如クナレバコレヲ時トシテ著書ニ從事セリ三日ノ中ニゼレイヨフゼラストミンストレルト云ル書ノ首卷ノ詩ヲ作りソノ後幾何モナク功ヲ竟タリコレソノ大著述ノ最初ニ出シモノト云リ

⑥普里斯土禮年四十始テ化學ニ志セシ事

學士普里斯土禮ハ化學ノ大家ニシテ許多ノ術氣ヲ查出セル人ナリ始テ化學ヲ學ント志セシハ偶然ノ事ヨリ導カレタリ一日ソノ近隣ノ釀酒房ニ至リ泡起シタル酒ノ上ニ術氣ノ光ルモノ浮ミ流レテ忽チ又消滅スルヲ見テ奇ナル事ニ思ヒソノ故ヲ知ラント思ヒ起ケリソノ時普里斯土禮ハ年四十二シテ化學ハ事ハ毫モ知ラズ書冊ヲ檢索シタレドソノ故ヲ解スルヲ能ハズコトニ於テ已ノ意ニ從

自取詩第五編

十一

* Humphry Davy.

大未英國
人安永七
年生文政
十年歿

テ粗拙ナル器具ヲ造リ。經驗ヲ始メタリシガ。珍異ノ徵候現
レケレバ。益々經驗ヲ積ミ。此ヨリ彼ニ移リ。幾何モナクシ
テ。氣ニ屬セル化學ニ精ク通スルニ至リ。○コノ時ニ當リ。
普魯社國。化學ノ大家。舍勒。マタ諸ノ新術氣ヲ查出セリ。然
ドモ。ソノ器具ハ。特ニ尋常藥舗家ニアル。玻璃瓶。少數ト。猪
ノ膀胱トヲ用ヒタリシノミト云リ。
有名ノ化學家。翰弗禮。大未ハ。藥舗家ノ徒弟タリシ時。極メテ
粗雑ナル器械ヲ用ヒテ。經試ノ功ヲ始メ。何物ニ限ラズ。手ニ
隨フ物ヲ以テ器具トナシタリ。厨ニアル鍋釜ノ類。ソノ師
ノ玻璃餅等ナリ。或時法國ノ船セ。ランス。エンドニ於テ破壊セ
シトキ。ソノ船ニアリシ外科醫。ソノ器具ノ箱ヲ携テ。コノ

* Farady.

發氏英國
人寛政三
年生

難ヲ逃シシガ。ユノ醫。偶大未ト親熟シケレバ。古様ノ水筒ヲ
以テ。コレニ與ケリ。大未大ニ喜ビ。即チコレヲ用ヒ。抽氣筒
ヲ作り。熱ノ性質。及ビ根因ヲ察スル器具トナセシトナリ。
學士發拉第ハ。大未ノ弟子ニシテ。ソノ學脈ヲ嗣ルモノナ
リ。始メ釘書工ヲ爲シガ。コノ時ヨリ古キ玻璃樽ヲ用ヒテ。電
氣ノ經驗ヲ爲シ。始メト云リ。發拉第ノ化學ニ志セシハ。
マタ偶然ノ事ニ由リ。ローヤル。インスチテユーシオン。學術ヲ講明
建設。タタノ社中ノ人。嘗テ發拉第ノ工作セル店舖ニ至リ。ケ
ル時ニ。發氏ソノ釘裝センタメニ。已ガ前ニ置ル。エンサイコロ
ペチアノ。電氣ノ條ヲ注視シ。居タリ。客ソノ有志ヲ知り。早
ヤル。インスチテユーシオンニ入ルベキ周旋ヲ爲ケリ。發拉第ソレ

ヨリ四次大未ノ講説ヲ聞ケルガ盡クコレヲ記録シ。或時コレヲ大未ニ示シケレバ。大未甚ダ驚感セリ。ソノ後發拉第遂ニロイヤル。インステチユーシヨノ佐史トナリ。コレヨリシテ學業次第ニ上進シ。遂ニ大未ニ繼ギ學士ノ職ニ陞ルニ至リ。

(十九) 大未ノ記簿ニ書載タリシ語。大未二十歳ノ時ソノ記簿ニ録セシ語。早ク已ニ後來有名ノ學士タルヲ徴スルニ足リ。曰。余富饒ノ家ニ生レズ。又勢カノ家ニ生レズ。又門地ノ家ニ生レズ。然レドモ余若クノ世ニアル上ハ。必ズ一世ノ爲。朋友ノ爲。裨益ヲ爲。ト云ノ三者ノ福蔭ニ藉シニハ減ゼザルベシト記シケリ。大未ハ才能アルヲ發拉第ノ如シ。而メソノ心カヲ悉ク實驗ニ用ヒ。

* Cuvier.

勉強忍耐ニ因テ。高上ナル學術ノ地位ニ進リ。格列立地大未ヲ評シテ。ソノ心ニ勢力アリテ凡百ノ疑義ヲ拿住シ。解破シテ。ソノ本然ノ効驗アルヲニマデ推シ進リト云ヘリ。大未ハ格列立地ヲ評シテ。彼極高ノ才。極大ノ識。光明ノ心アリト雖。凡。惜。カ。ナ。次。序。ニ。循。テ。功。夫。ヲ。用。ル。ト。ヲ。缺。タ。リ。ト言ケリ。

(二十) 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉ムル事。法國有名ノ本草家古未耶ハ。精密ニ觀察シ勉強ノ功ヲ積ル人ナリ。童子ノ時ニ。偶。蒲。豊。ノ。本。草。書。一。冊。ヲ。見。タ。ル。ヨ。リシテ。其志ヲ引キ動カレ。遂ニコノ画ヲ寫シ。本文ノ説ニ從ヒ。彩色ヲ加テ學習セリ。十八歳ノ時。諾曼的ニ住スル一貴家ノ子ノ西賓トナル。ソノ居。海邊ニ近ケレバ。水族百蟲ノ奇異

自見論第五編

ニシテ驚ベキモノ。常ニツノ面前ニ現レタリ。一日沙上ニ徘徊セシ時、烏賊魚ノ蹤ニ上ルモノヲ見タリシガ、ツノ状ノ新異ナルヲ以テ、携テ家ニ歸リ、解剖シテツノ内面ヲ察シケリ。コレヨリ生物ノ軟體ニシテ骨節ナキモノヲ查究セシガ、コノ一科ニ於テ卓越ノ聲名ヲ得タリ。古未耶考證スベキ書冊アラズ。特ニ造化ノ大部ノ書ツノ前ニ開ルモノヲ觀察スルノミツハ、毎日眉睫ニ接スル實物ノ詭形殊状ナルモノ。其心ニ深く印記スルヲ、世間鏤版ノ書ハ及ベキニ非ズ。カクノ如クニシテ、三年ヲ度ケルツノ間、水族ノ生物ト、近地ニ得ルトコロノ生物ノ化石セルモノト、比較シ、開剖シテ、熟視シケルガ、遂ニ前人ノ説ニ因ラズ、別ニ生物ノ種類ヲ分チ、後來革新ノ路ヲ開ケリ。古未耶ノ聲名次第二

高ク、一千八百^{寛政十}年^{法國}コルレリ^{大書}ニ於テ本草

學士ニ任ゼラレ、後遂ニ^{ベロン}ノ爵ニ陞^院リ、

上ニ云ルトコロノモノヲ觀ルトキハ、偶然ノ機會ヨク人

ヲ助ト雖^凡コレヲ要スルニ定志アリテ恒耐勉強ナルヲ

ハヨク人ヲ助ルニハ及ザルヲ見ルベシ。是故ニ柔弱ナ

ル人、怠惰ナル人、及志向ナキ人ニハ、天幸ノ機縁ト雖^凡コ

ハヲ裨益スル不能カクノ如キ人ハ、機會ヲ知^ルヲ會セ

ザルガ故ニ、其ヲシテ徒ニ已^レノ傍^ラヲ瞥^シ然トシテ過去シム

ルヲナリ、コレニ反シテ、人ノ常ニヨク機會ノ來ルモノヲ

速ニ^カ拿着シ、コレヲ以テ德ニ進^シ業ヲ脩^ルノ益トスルモノ

ハ、ツノ成就スルトコロノ大ナルヲ、實ニ驚^ベキナリ。瓦德

ハ、算具ヲ製スル工人ナリシ時、自ラ製煉學器械學ヲ學ケルガ、マタコノ時ニ瑞士ノ染工ヨリ日耳曼語ヲ學シト云、
 リ。士提反孫ハ、礦山ニ在テ器械ヲ運用シ作工ヲ爲シ時、夜
 間ニ算術及ビ測量術ヲ學リ、白晝ト雖モ食時ニ當リ、瞬息
 ハ暇アレハ、白灰ハ屑ヲ以テ、煤炭ヲ運ブ車ハ傍ニ、數量ノ
 字ヲ書シタリシトナリ、空中ノ現象ヲ論スル學ノ大家ナ
 ル達爾東ノ勉強ナルコトハ、童子ノ時ヨリ癖習トナリタリ、
 僅ニ十二歳ノ時、ワノ小村ノ郷校ニ於テ童子師トナリ、冬
 ハ郷校ノ事ヲ主ドリ、夏ハワノ父ハ農功ヲ助ケ稼穡ニ從
 事セリ、世ヲ謝スル前一二日マデ、空中ノ現象ヲ觀察シ經
 験ヲ爲シガ、ワノ一生ノ間、記録スルトコロノ現象、二十萬
 數ノ上ニ踰タリ、

Mason Good.

蓋シ人恒久ニシテ息ザレハ、零細ノ光陰、造次ノ時節ト雖、
 後來湊合シテ絶大ノ效驗ヲ顯スコトナリ、人毎日一時ノ間、
 緊要ナラザル事ヲ息去テ、コレヲ利益アルヤウニ用ナバ、
 平常ノ資性ノ人ト雖モ、必ズ一學科ニ長ズルニ至ルベシ、每
 日一時、ハ勉強シ、積テ十年ニ至ル、愚昧ハ人化シテ聰明
 ハ人トナルベシ、是故ニ光陰ヲシテ菓實ヲ生ゼズシテ、空
 ク過シムルコトナカレ、必ズコレヲ用テ、或ハ善根、抵ヲ養ヒ、
 或ハ善慣習ヲ長ズベキコトナリ、
 ⑤ 名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ
 醫家馬孫具德ハ、許多ノ書ヲ著セシガ、ワノ翻譯セルラクレ
 チユース、羅馬詩ノ詩集ハ、倫墩ノ病家ヲ巡リ訪ケル時、車ニ

* Kirke White † Darwin
 † Daguesseau. § Hale † Burney.

乗ル間ニ少ヅ、草稿ヲ屬セルモノナリ。醫家達爾寅マタ
 病家ヲ看訪スル時途中常ニ小紙ヲ持シ、サルキーノ小車ニ乗
 ナガラソノ考思ノ事ヲ録セリ。平生ノ著述ハ、皆ユノ片紙
 ノ集レルモノナリ。按察司海爾ハ、國中ヲ巡視旅行スル間
 ニ、コムテムプレーションス。書ヲ作り。○樂師培丘ハ馬ニ乗リ、旅行
 スル間ニ、意大利語法蘭西語ヲ學リ、ソノ門生ノ中ニコノ
 二國ノ語ヲ知ルモノアレバ、誰彼ヲ問、ズシテ、コレヨリ教ヲ
 受シト云リ。詩家加ク、淮的ハ、狀師館ニ往來スル途中ニア
 ル間ニ、希臘語ヲ學ビ、善コレニ通ズルニ至リ。現今崇高ノ
 位ニ居レル人アリ、昔シ滿遮士打ニ在テ使喚人トナレル
 時、ソノ使トナリ、道路ヲ往來スル間ニ、拉丁語法蘭西語ヲ
 學ビトナリ。法國ノ尚書達凱肖ハ、食時ニ當リ、等候スル間

自取論第五編

十五

* Elihu Burritt.

斷アルゴトニ、筆ヲ執ケルガ、大冊子ノ著述ヲ爲ニ至リ。夫
 人然律士ハ、毎日法國ノ公主ニ伺候シ、教授スル間ニ、ソノ
 絶妙ナル文辭ノ書數種ヲ著セリ。以律休、拔律的ハ、亞墨利
 加ノ語學家ナリ。自ラ予ハ不才ノ人ナリ、ソノ進脩ノ益ヲ
 受タルコトハ、特ニ零碎ハ、光陰ヲ謹テ用タリシニ由リト云
 リ。拔氏ハ、打鐵匠トナリテ、家業ヲ爲シ、間ニ古今十八種ノ
 言語及ビ歐羅巴二十二國ノ方言ヲ次第ニ學ビ、悉コレニ
 通ズルニ至リ。

⑤ 光陰ノ貴グベキ事

阿^{オックス}斯^{フォート}福^ノノ^ヲル^{ソール}ス^{ユル}レ^ーチ^ノ學院^ノ名^院ノ^日晷^ノ上^ニ題^スル
 語ニ、時辰ハ滅亡ス。而メ人ニ托メ、ソノ債ヲ負シ、ム歳ヲ待
 レタズ。消滅スルユエ、人モレ光陰ヲ惜ミ、一職事ヲ成就スル
 爲ベキノ功課ソ子ニ後テ及バズ。遂ニ一生成就スル

自取論第五編

十六

墨氏日耳
曼人與路
賜為友朋
應六年生
永祿三年
歿

* Melancton.

トコルベクニト云ルハ誠ニ少年ヲ戒ル的切ノ訓言ト稱
スベシ蓋シ光陰ハ人ニ屬スルニテ永遠無疆ノ小片
ニ過ザルノミ而メ人生ト同ク已ニ過タルモノハ復喚回
ス不能ザルモノナリ故ニ咽各士打ノ若克孫ハ世上ノ財
貨ハ空ク耗散スト雖モ後日ノ儉約ニ由テコレヲ償フヲ
得ベシ然モ誰カ能ク今日失トコロノ光陰ヲ明日ヨリ取
得ルモノアラシヤト云ケリ墨蘭古敦ハ自ラ失シ光陰ヲ
冊子ニ記シ他時勉強シテ補償シ務テ一時タリトモ虚ク
度ザランコトヲ期セリ一ノ意太利ノ學士ツノ門ニ書シテ
誰ニテモ吾家ニ來ンモノハ我ト共ニ勉強勞苦スベシト
云リ或人數名嘗テ有名ノ上帝道學士拔克士他ノ家ヲ訪
レトキ拔氏ニ向テ吾等君ヲシテ光陰ヲ費サシメタリト

關氏英國
人文章之
妙冠絶於
古今寬政
九年歿

* Gibbon. * Addison.

曰ケレバ拔氏實ニ然リ君輩吾光陰ヲ妨タリト答ケリ光
陰ハ産業ナリ光陰ニ由テ大人豪傑工夫ヲ積ミ或ハ大功
ヲ立テ或ハ好書ヲ著シテ無數ノ恩惠ヲ後人ニ貽ルコトナ
リ
⑤ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事
凡人特ニ勞苦ハ功程ニ由テ非常ノ業ヲ成就スルコトナリ
關垓孫ハスペックテートルヲ著セル前ニ三大冊ノ寫本ヲ材
料ノ爲ニ蓄タリ牛董ハツノコロロヂイヲ撰セシガ十五次
草藁ヲ換タリ吉本ハツノメモアイル云ガ如シト九次草稿ヲ
屬シタリ海爾ハ多年ノ間毎日十六時法律ヲ學タリ意倦
トキハ理學算術ヲ學ビ精神ヲ再造セリト云リ休換ハヒス
トリイヲフイングランド英國ヲ著セル時一日十三時ノ間コレニ

國史編纂

一七

從事セリ。孟得斯答嘗ツノ著書ノ一分ヲ一友ニ示テ足下
ハコレヲ暫時ノ間ニ讀畢ルベシ。然レ予ハ撰著ニ勞苦
セシト頭髪ヲシテ雪白ナラシメタリト云ヒトナリ。

⑤筆録及ビ抄寫ノ益

考察ノ理實歷ノ事ヲ筆録シテ遺忘ニ備ルハ詳慎ニシテ
學ヲ好ム人ノ爲トコロナリ。勞爾德倍根ハ許多ノ寫本ヲ
遺セリ。題シテサツデン。ワウツ。セツト。フア。ユース。忽然思
出ス。コトヲ
録シテ需用ニ備フト曰リ。越爾士金ハ拔爾克ノ著書ヲ多
抄録シタリ。意爾同ハ。コークアポンリツルトン。律的爾敦注釋哥
克律法書ヲ二回自ラ寫タレバ。コノ書己ノ心ヨリ出シ如
ナリシトナリ。○上帝道學士。拜斯密士ハ其父釘書工ナリ
レ故父ニ從テコノ業ヲ爲ル間ニ。許多ノ書ヲ讀ミ。許多ノ

John Hunter.

翰他英國
人天明三
年歿

鈔録ヲ爲シ批評ヲ書シタリ。ツノ傳ヲ作モノコレヲ贊シ
テ。時トシテ工夫ヲ用ザル。ナク。時トシテ進歩セザル。ナ
ク。時トシテ貯積セザル。ナシト云リ。
⑥我翰他鈔録ヲ勤シ事及ビツノ他勉強ノ事
翰他ハ最モ勤テ鈔録ヲ爲シ記性ハ不足ヲ補ヒ人ナリ。常
ニ自ラ鈔書ノ益ヲ言テ鈔録ハ恰モ商人ノ本錢ヲ簿冊ニ
載ルガ如シ。若コレナカリセバ。幾許ノ利ヲ得タルモ。幾
許ノ損ヲ受ル。モ知ザルベシト云リ。翰他物ヲ觀察スル
テ。靈捷銳敏ナリシ故。亞白涅西常ニコレヲアルカス。古
代怪
像百目ヲ具ノ眼ニ比セリ。然レ其實ハ忍耐勉強ニ由テ才
カヲ長ゼシナリ。翰他二十歳ノ時ニ至マデ。教ヲ受タル
ナシ。數年ノ間。額拉斯哥ニ在テ。木工ノ業ヲ爲シガ。其後倫

敦ニ至リ。其兄維廉ニ從テリ。維廉ハ割屍ノ術ヲ學ル人ナリシガ。幾何モナクシテ翰他コレニ超過セリ。コレ半ハ翰他ノ才性アルニ由ル。雖モ然トモ大要ハソノ忍耐勉強ナルニ由ルナリ。翰他割屍ノ學ニ心ヲ潜ケルガ。ソノ割開シテ聚貯セシ様式。二萬ノ大數ニ至リ。學士窩蘊コレヲ編次セシニ。十年餘ヲ歷タリ。翰他毎日天明ヨリ曉八時ニ至ルマデハ。ソノ書室ニ在テ業ヲ勉メ。コレヲ畢テ後。或ハセシヨリデノ醫館ニ往キ。或ハ兵醫館ニ往キ。病人ヲ視察シ。或ハ講說ヲ爲シ。生徒ヲシテコレヲ聽シメ。或ハソノ家ノ割屍學校ニ臨ミ。又ソノ暇ニハ。學術有用ノ書各種ヲ著セリ。カクノ如キ許多ノ事業ヲ爲シ。ニハ。許多ノ光陰ヲ覓出ザル。トヲ得ズ。故ニソノ睡眠ノ度。夜中四時。晝飯後一時。合テ五時ニ

過ズ。嘗テ人アリテ。翰他ニ何等ノ方法ヲ用テ事業ヲ成就シ玉ヒシヤト問ケレバ。翰他答テ「吾規則ハ事ヲ始ル前ニ。子細ニソノ行ルベキヤ否ヲ思量スル。トナリ。故ニ行ルベカラスト思フ。ハ。コレヲ爲。トヲ試ス。モシ行ルベシト思フ。ハ。縦ヒ何ホド辛苦ヲ積トモ。コレヲ成就セン。トヲ期セリ。シカシテ。一タビ始タランニハ。ソノ事結局ニ做了マデハ。決シテ中止セズ。蓋シ吾志業ヲ遂ル。トヲ得タリシハ。コノ規則ニ頼タルナリト言シトナリ。

(天)翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察セシ事

翰他ハ物質ニ屬スル一定ノ情形ヲ察スル。トニ。許多ノ光陰ヲ費シテ惜ザル人ナリ。翰他ノ時ヨリ以前ハ。コレ等ノ

事ハ世人ミナ緊要ナラヌ事ト思リ然レ翰他深ク其心ニ
 印證シテ物ハ實在ハ情形ヲ精確ニ考察スルハ緊要ニシ
 テ益アルハ事ナリト思リサレバ脉管ヲ研究スルガ如キ
 モソノ自然ノ情勢如何又ソノ張大ナル時ハ如何ト精密
 ニ察識セリ故ニ脉管腫脹ノ症ヲ患ルモノアリケレバ大
 脉管ヲ綁紫シテ病者救ル一ヲ得タリ抑モ昔ヨリ外科
 醫未カクノ如クヲ爲サリシニ翰他カハ大胆ナル一ヲ
 能セルハ平生考察ノ明ナルニ由ルナリ翰他ハソノ得ル
 トコロヲ他人ニ表裸スル一ヲ欲セズ故ニ當時ノ人コレ
 ヲ讚美スルモノ少カリシナリ然レ翰他ハソノ他真成ニ
 勉強スル人ノ如クソノ爲トコロ獨リ自己ノ良心ニ慚ハ
 ン一ヲ求ルノミ蓋シ正人君子ハ當然ハ分ヲ盡シ正經

*Ambrose Paré.

ハ業ヲ務ルモノハミナ稱許ヲ他人ニ求ズシテ稱許ヲ吾
 本心ニ得シハ一ヲ求ルモノナリ
 ⑤巴禮ノ事
 法国外科醫ノ大家安伯羅士巴禮ハ細心ニ事物ヲ觀察シ
 堅忍ニシテ工夫ヲ用ヒ勇毅ニシテ撓ザル人ナリ一千五
 百九年永正麻尼ニ生ル剃頭工ノ子ナリ偶然ノ事ヨリシ
 テ外科醫トナラント欲シ剃頭業ヲ爲ル間ニ剖屍ノ術ヲ
 學ケルガ其技大ニ長進セシカバ大將間の横連西ノ軍隊
 中ノ醫官ニ命ゼラルコノ時世ニ至マテハ創傷ヲ受ケレ人
 外科醫ノ爲ニ生命ヲ喪コ敵ノ鋒又ヨリモ多クケリ蓋シ
 銃創ヨリ出ル血ヲ止ルニハ熬煎スル油ヲ以テ包裹ノ功
 ヲ施シ其他流血ヲ止ルニハ烙鐵ヲ以テ創癢ヲ灸ルマタ

肢体ヲ割去トキハ、燒テ紅色トナレル小刀ヲ用テコレヲ
 爲リ、巴禮モ始ハ舊法ニ從テ創痍ノ人ヲ療シケルガ、一日
 油ヲ煎リ十分ナラズシテ、柔軟ノ作用ヲナシタリ、偶治功
 ヲ誤レ故終夜大ニ恐懼セシガ、明朝ニ至リテ視レバ、ソノ病
 者甚ダ快安ナリ、ソノ尋常ノ法ニ從テ治功ヲ施セシモノ
 ハ、却テ苦痛ニ惱タリ、コレヨリ巴禮銃創ヲ治スルニ柔軟
 ノ法ヲ用ヒ、又流血ヲ止ルニ脈管ヲ縛リシテ烙鐵ヲ用ヒザ
 リケリ、コレ等非常ノ改變ヲ爲タレバ、舊法ヲ守ル醫家ヨ
 リ大ニ誹謗ヲ受タリ、然レ治ヲ乞モノ愈多ク、聲名益顯レ、
 三年ノ後、遂ニ命セラレテ、王ノ外醫トナレリ、士班牙ノ兵、
 墨子ヲ圍シトキ、法國ノ城兵、創痍ヲ被ルモノ甚多ク、コレ
 ニ加ルニ、外科醫少シテ又拙ニ由リ、コレガ爲ニ死スルモ

ノ、敵兵ニ死スルヨリモ多カリケレハ、普斯ノ公、城兵ノ王
 ニ書ヲ贈リ、巴禮ノ來ンヲ望リ、巴禮ハ勇剛ナル人ナレ
 バ、直ニ起行シ、許多ノ危難ヲ凌ギ、敵兵ノ中ヲ過テ、墨子ニ
 達シケレバ、普斯ノ公ヲ始トシテ將領加比丹皆歡迎ス、就
 中兵卒コレヲ聞テ、吾輩今日ヨリハ傷痍ノ爲ニ死スル怕
 ナカルベシト互ニ語リケリ、明年撤倍ノ公、黒士達ヲ陷レ
 シトキ、巴禮囚タリシガ、敵ノ長官ノ深キ金創ヲ療治シ、コ
 レヲ愈シケレバ、贖金ナク赦シテ、巴禮ニ歸リケリ、
 コレヨリ後、巴禮身ヲ終マテ、學問自修ノ功、慈惠善良ノ事
 ヲ以テ、歲月ヲ送リ、同時ノ學者ニ勸ラレ、平生醫療スル實
 驗ヲ筆録シ、書二十八卷ヲ著シ、ソノ中ニ許多ノ實事醫案
 ヲ載セ、又空理ノミニシテ事證ナキモノヲ指示シ、療法ノ

*Harvey.

謹避ベキモノヲ記セリ。巴禮ハ波羅特士但教ノ信士ナレ
 厄久ク王ノ外科醫ト爲テ給事セリ。仙巴多羅買ノ夜巴禮
 ハ查爾斯第九ノ眷愛ヲ得タルニ由テ。獨リ屠殺ノ禍ヲ免
 タリ。コレ查爾斯嘗テ拙醫ノ刺絡セシヨリ創傷ヲ受ケ。殆
 ト危シシヨバ禮救タリシユエトイフ。伯蘭的墨ノメモアイルス
 名書ニ巴多羅買屠殺ノ夜王ノ巴禮ヲ救レトヲ記セリ。曰王
 人ヲシテ巴禮ヲ引來シメ。王ノ内房ニ居ラシメ。終夜出テ勿
 ト命シタリ。王ノ言ニ衆人ノ生ヲ救テ。ソノ身殺害ヲ受テ。
 理ニ於テ有マジキコナリト言レケリ。巴禮コノ夜ノ慘禍
 ヲ免シ後。久ク生存シ。榮名ヲ享テ。天年ヲ終タリ。
 (三) 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事
 厚倍ハ。勉強シテ倦ザル人ナリ。血ノ運行スルコトヲ考覈シ。

厚倍英國
 人天正六
 年生明曆
 三年歿

*Dr. Jenner.

日氏英國
 人文政六
 年歿

一書ヲ著セシガ。八年ノ星霜ヲ費セリ。其説明白確當ナリ
 ト雖。凡世人コレヲ信ズルモノナク。且顛狂欺騙ノ人ト稱
 セラレタリ。厚倍ハ。古人ノ定案ヲ疑ヒ。一家ノ新見ヲ立テ
 レバ。經典ヲ反覆シ。教法ヲ亂リ。風俗ヲ破ルト。時人ニ譏レ
 ケリ。故ニ其説行ザルノミナラズ。一人ノ朋友モアラザル
 ニ至リ。然レ。眞確ハ説次第ニ世ニ信ゼラレ。二十五年ノ後
 ニ及テ。厚倍一家ノ見。遂ニ闔國ノ定論トハナリニケリ。
 (三) 日納爾牛痘ヲ發明セシ事
 醫家日納爾牛痘ヲ種ヘ。疱瘡ヲ防テ發明セシガ。其説行
 ルマデハ。多少ノ障礙ニ逢ケリ。日納爾ハ。哥羅斯德社ノ
 人ナリ。日納爾ヨリ以前ニ。コノ地ノ牛乳ヲ絞ル女伴ノ中
 ニ。流傳スル説アリテ。牛痘ノ事ヲ見聞スルモノ寡カラズ。

然^レ氏瑣々タル流俗ノ説ト侮^テコレヲ查察スルモノ一人
 モナカリケリ。日^ビ氏少年ノ時。瑣^ッ德拔^バ禮ノ外科醫ノ徒弟ト
 ナリシ時。一ノ村女アリ。其師ノ家ニ來リ。ツノ疾ヲ診視ス
 ル^トヲ求ム。コレハ疱瘡ナリト言ケレバ。村女答テ。予^レコノ
 疾ヲ得ル^トアルベカラズ。何^ニトナレバ。予嘗テ牛痘ヲ受
 タリト云ケリ。日^ビ納爾コレヲ聞テ。忽チ思フニハ。コレヲ用
 タラバ。疱瘡ノ防^キトナルベシト。因^リテコノ事ヲ究察セント
 思^ヒ起シ。一日コレヲ其朋友ニ語ケレハ。大ニ嘲笑セラレ。且
 カクノ如キ説ヲ固執セバ。ソノ社中ヲ逐^ヒ出スベシト嚇^カ
 レタリ。其後倫敦ニ至リ。幸^ニ戎^ハ翰^ハ他^ノ弟子トナル^トヲ得
 テ。ツノ牛痘ノ説ヲ語ケレバ。コノ解剖ノ大家ノ言。大ニ尋
 常ノ外ニ踰^ヒタリ。曰^ク徒^ニ思^フナクシテ。實^ニコレヲ試^ミヨ^ク久

ニ^〇耐^ベシ。又^〇精細ナル^トヲ要^ストゾ答ケル。日^ビ納爾コレニ
 由^リテ。勇氣益々奮^ヒ。遂ニコノ事ヲ講求センガ爲^ニ。故郷ニ
 歸^リ。二十年ノ間。經驗ノ功ヲ積^リ。既ニシテ日^ビ納爾牛痘ヲ
 種^ルトノ益ヲ確然トシテ疑^ガザルニ至^リケレバ。先^ニ己ガ子ニ
 牛痘ヲ種^シ。其後書ヲ著^シテ。牛痘ヲ種^{タル}人。疱瘡流行
 スル時傳^ハ深^クヲ受^ザル二十三案ヲ載^セタリ。一千七百九十八
 年^{寛政ニ}始^メテ頒行ス。然^レドモ日^ビ納爾ノ定説ヲ立^テレハ。コレ
 ニ先^ニ一^千七^百十五^年安永ノ事ナリシトナ
 リ。
 其後コノ發明ノ事。始ハ世ニ藪^ハ忽^ニセラレ。後ニハ讐敵ヲ
 以^テ待^セラル。日^ビ納爾倫敦ニ赴^キ。牛痘ノ法ヲ傳^ハントセシ
 ガ。醫者一人モコレヲ試^ミント欲スルモノナケレバ。凡^ソ

三箇月待レ後空クツノ郷ニ歸ル。ユノ時世人ノ説ニ日納ジエ爾ルカクノ如キ事ヲ開キ人類ヲシテ牛ノ乳袋ノ病質ヲ受シメ人獸別ナカラシメント欲スト嘲ケリ罵リタリ。又教師ノ講説ニ牛痘ヲ種ルハ妖術ナリト公告セリ。又世人ノ説ニ種痘シタル小兒ハ牛ノ面ニ次第ニ似ルト。又説ニツノ瘡ハ牛角ヲ生ズルノ徴候ナリト。又説ニツノ小兒ノ聲ハ牛ノ吼ル聲ニ似ルト云テコレヲ嫌ヒ惡ケリ。然レ種痘ノ事ハ元來真益トナルヲナレバカクハ如キ猛烈ハ詆毀アル中ニモ次第ニコレヲ信ズルモノ出來リ。嘗テ村ノ紳士其子ニ牛痘ヲ種タレバ其子門外ニ出ル時ハ村中人コレニ石ヲ投ジ室中ニ追入タリシトナリ。大家ノ婦人ダイ及ビ伯爵ノ夫人バクイソノ兒子輩ヲシテ種痘ヲ

受シメタリコレヨリシテツノ新發明ノ事盛ニ行ハルベク見エケレバ狡獪ノ醫者マタ日納爾ジエノ功ヲ奪ント欲シ自ラ發明シタリト訟ルモノ數人アリケルガ日納爾ジエノ案件終ニ勝ヲ得テ普ク時人ニ崇重セラルニ至リ。日納爾ジエハ天性謙虛ニシテ隱顯トモニ節ヲ改ザル人ナリ。倫敦ニ來住シナバ一年一萬金凡我邦三萬五ヲ得ベシトテコレヲ招クモノアリケレバ日納爾ジエ答テ曰ク否吾生ハ晨早ニ於テ少年我遠僻卑下ハ路程ヲ行カンヲ求メ幽谷ヲ欲シテ高山ヲ欲セザリキ然レ今ヤ吾生ハ暮景ニ及テ吾身ヲ提起シテ名利ヲ求ルハ具トスルハ適當セヌハリト答レトゾ日納爾ジエツノ生時ニ及テ文明ノ諸邦ニ牛痘ノ行ルヲ見又ツノ死スル時恩惠ノ主トイヘル號ヲ

* Sir Charles Bell.

遠近ヨリ得タリ。古未耶曰。牛痘ヲ傳ル。ハ。特ニ今時ノ發
明ト雖。凡ソノ惠澤永世無疆ニ及ベシ。然レ。日納爾ジェンチル。
學士集ノ門戸ヲ二十度空ク叩タリキ。發明ナル大裨益アル
名ノ學士ノ會社ニ排擯セ。發明ナル大裨益アル
ラ。學士ノ會社ニ排擯セ。發明ナル大裨益アル
查爾斯チャールス。白爾ベル。神經ノ部ニ關係スル新發明ヲ爲タリシガ。ツ
ノ堅定ノ志。忍耐ノ力。マタ日氏ジェンチルニ讓ザリケリ。是時ニ當テ
世ニ行ル。神經ノ功用ヲ論スル說。甚ダ混淆シテ分曉ナ
ラス。三千年ノ前デモクリチユス。アナキサゴラスノ時ニ比スレバ。少
ク進ルノミナリ。白爾ベル。詳慎精密ニコノ一項ヲ究察シ。屢ク
經驗ノ功ヲ積ミ。久シテ一書ヲ著シ。一千八百二十一年ヒトカク。
年四コレヲ世ニ公ニセリ。蓋賤キ獸類ノ神經ト雖。凡コレヲ

自取論第五編

二五

忽ニセズ。勉強シテ講明シケレハ。萬物ノ主ナル人ノ神經
ヲ講究スル一助トナレリ。其說ニ曰。脊髓ノ神經ハ。ツノ職
分ニ於テニアリテ。二箇ノ根ニヨリテ發セリ。心志ハ。ツノ
一根ヨリ傳送シ。感覺ハ。ツノ一根ヨリ傳送ス。白爾ベル。コノ事
ヲ五十年ノ間思量シケルガ。遂ニ一千八百四十年天保十。
ツノ最後定タル說ヲ書シテ。ロヤルロヤル。ツサイツサイ。テイテイ。
ケリ。然ニ厚倍日納爾ジェンチルノ如ク。始ハ大ニ誹笑セラレシガ。ツ
ノ說ノ真ナルヲ知ニ及テ。發明ノ功ヲ掠メント欲スルモノ。
英國并ニ他邦ニ衆カリケリ。白爾ベル。コレニ由テ。書ヲ著シ。ソ
ノ發明ヲ為シ。次第ヲ子細ニ録記シ。ツノ聲名ヲ保タン。一
ヲ務シカバ。久シテ後白爾ベルノ大功。遂ニ一世ニ照認セラレ
ケリ。古未耶病テ死セントスル時。ツノ面ノ攣縮シテ一方

自取論第五編

二五

* Dr. Marshall Hall.

ニ牽ル、ヲ指サシ。侍者ニ示シテ、白爾ノ理論ノ正トハ、コ
ノ徴候ヲ見テ知ベシト云シトゾ。
⑤ 荷爾神經病ノツノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發
明スル事
醫師馬緒爾荷爾ハ、マタ厚倍翰他日納爾、白爾ト肩ヲ比ル
モノナリ。一生ノ間、能事ヲ詳ニ觀察スルヲ務トス。故
ニ瑣小ナル事ト雖、凡ソノ着眼ニ漏ル、トナシ。神經病ノ
肢體ヨリ根ヲ發スルモノヲ發明シテ、學士家ノ爲ニ重ゼ
ラレシガ、始テコ、ニ著眼セシハ、甚ダ平凡ノ事ヨリ起リ。
嘗テ螺ノ氣ノ運行ヲ查究セシトキ、其頭ヲ斬タルモノヲ
案上ニ置キ、サテ其尾ヲ分タシトシ、偶ソノ皮ヲ突刺タレ
バ、螺力ヲ出シテ動出シ、種々ノ形ニ伸縮セリ。荷爾怪ミオ

自取論第五編

二一五

* Sir William Herschel.

モヘラク、神經ニ感觸セズシテ、カクノ如ク運動スルハ、何
故ゾト、コノ時ヨリ此理ヲ窮ント志タリ。抑モ、頭ヲ斬タル
モノ、動轉ヲ做ハ、人ノ屢見ルトコロナリ。然レ、コノ理ヲ
究察セシハ、荷爾ヲ以テ始トス。一生ノ間、二萬五千時ガ程
ハ、コノ經驗ニ工夫ヲ費タリトゾ。然レ、荷爾コノ發明ノ事
ヲ筆録シ、ローヤルサイテイ學士集ニ出シテ、時ハ、猶學士家ニ非
テ、ホセラレシガ、其後十七年ノ星霜ヲ歷テ、其說始テ英國及
他邦ノ學士家ニ許可セラル、ニ至リ。
⑤ 黑爾舌新行星ヲ始テ看出ス事
維廉黑爾舌ハ、上ニ云ル數人ト學術異ナリト雖、凡ソ同ク忍
耐ノカヲ顯セル人ナリ。其父ハ、日耳曼ノ樂工ニシテ、甚ダ
貧ク、子四人アリテ、皆ソノ業ヲ爲リ。維廉生計ヲ覓ンガ爲

自取論第五編

二一六

黑氏寬延
三年生嘉
永元年歿
九十八歲

ニ英國ニ來リ軍隊ニ入りヲボウ類ノヲ吹職ヲ爲セリ。ソ
ノ軍隊同加斯德ニアリケルガ學士彌爾列爾偶黑爾舌ノ
絃弓ヲ彈スルヲ聽ニ妙絶イハンカタナカリケレバコレ
ト談話シテ益コレヲ悦ビテ己ノ家ニ寓宿センヲ勸タ
リ。黑爾舌コレニ從ヒ衆人奏樂ノ時ニハ絃弓ヲ彈シ暇時
ニハ彌爾列爾ノ書籍ヲ披閱シ進益ヲ得シトナリ。既ニシ
テ黑爾舌天學ニ於テ近ゴロ新發明ノ事アリシヲ聞テ甚
ダ珍シキトニ思ヒコノ事ヲ考究セント志シ一友ヨリ二
尺ノ遠鏡ヲ借ケルガ深クノ學ニ耽ヨリシテ遠鏡ヲ買ハ
ト思ヒ倫敦ノ街ヲ探タルニ其價甚ダ高シテ買ガタケレ
バ遂ニ自ラコレヲ造ラント思ヒ起セリ。抑モ遠鏡ヲ作ニハ
中凹タル金ノ鏡ヲ要スルトニテコレヲ製スルト最モ難

シトス。然ニ黑爾舌久ク辛苦シテ燃心五尺ノ遠鏡ヲ造テ
成就シケレバコレヲ以テ土星ノ環トソノ衛星ヲ察測ス
ルヲ得タリ。ナホモコレヲ以テ自ラ足リトセズ。又燃心
七尺ノ遠鏡ヲ造ケルガコレヲ成就スルマデニ金鏡二百
ヲ作シ後方ニ意ニ中タルモノヲ得タリシトナリ。ソノ勉
強忍耐真ニ驚ベシコレ等ノ測器ヲ以テ天象ヲ觀察スル
間ニパムブルム室奏樂ニ來ル客アレバコレガ爲ニ笛ヲ吹テ
衣食ノ業ヲ營ム。然レ黑爾舌熱心ニ天學ヲ好ミソノ樂ヲ
作ル間少ハ暇隙ヲ偷ミ房内ニ入りテ遠鏡ヲ持シ又還テ笛
ヲ弄ス。カクノ如ク工夫ヲ積ケルガ遂ニチヲルチユムサイダス
英王若爾日ト名ラル星即於拉納士ト云ル行星ヲ始テ
第三ノ星ヲ見出セリ。コノ星ノ軌道及ビ動轉ノ遲速ヲ精ク測度シテ

ロイヤルソサイテイ 學士集ニ送リケレバ、ヨボウヲ吹ケル賤キ樂工。一旦大名ヲ發レ、時人ヲ驚シケリ。幾何モナク、アストロノメルローヤル 王家ノニ命ゼラレ、若爾日第三ノ思遇ヲ受タリ。ソノ人トナリ、温和謙讓ニシテ、顯達ノ後ト雖モ卑賤ハ時ニ異ナルトナシ、誠ニカクノ如ク溫柔ニシテシカモ忍耐ノカアリ。至難ノ事ニ勝テ卓絶ノ功ヲ成シタル人ハ、古人傳記中ニ比類多ラス。

維廉斯密士 察地學ニ長ズル事

英國察地學ノ母ト云ル稱ヲ得タル維廉斯密士ハ、勉強忍耐ノカヲ顯シ、機會ニ乘ジテ、事ヲ務ル人ナリ。一千七百六十九年明和ニ生ル、阿斯福オックスフォードチヨルチヒルノ農家ノ子ナリ。小兒ノ時、其父死シ、其母再嫁シテソノ亞父ニ養ル。長スルニ

William Smith

及テ、近地ニ遊歩シ、石ノ奇珍ナルモノヲ集ルヲ好ケリ。斯密士少年ノ時ヨリ物ヲ觀察スルハ、精密ニシテ徹底セリ。測量ノ術ヲ學ケルガ、其業大ニ進ミ、測量官ノ輔手トナリテ、阿斯福及鄰近ノ省府ニ行旅シ、ソノ經過スルトコロニ從ヒ、種々ノ土、自然ニ相層ルモノヲ審ニ查察セリ。又命ゼラレテ處々ノ煤山ヲ測量シ、大ニソノ經驗ノ助トナレリ。僅ニ二十三歳ニ及テ、地ノ層級ヲ顯ス圖ヲ作ラントヲ企タリ。斯密士格羅斯得ニ於テ、地ヲ平ニシ、水道ヲ作ル時、コノ地、煤炭ノ上ニアル土ノ層級ハ、平ナラズシテ東方ニ向テ傾キ下リト言ケルガ、其後果シテ深谷ノ兩崖ニ於テ、トドグラウインド、ライダス、フリーストウン、即チヲライト、類土ノ名、次第ニ東方ニ向

テ低ク地下ニ沈タルヲ觀タリ。其後英國威爾士ノ水道ヲ
 掌理スルノ官ニ任ゼラレシカバ、益ソノ經過スルトコロ
 ノ地ノ體質ヲ查察シ、頃刻モ徒ニ過スヲナシ、サレバ輕車
 ニ乘リ、路ヲ行ニ、五里或ハ十五里モ隔タル山ヲ見テ、ソノ
 性質絡脈ヲ審ニ知、カヲ得タリ、ソノ察地學ニ精キヲカク
 ノ如シ。
 斯密士云、種々ノ土、次第ニ相層ルモノ、即チクレイ土、粘土、サンド砂
 ライムストウン石粉ノ如キ、各種別ノ化石ヲ含有ス、コレヲ以テ
 見ルトキハ、各種ノ土、昔ハ皆海底ニシテ、各ツノ時代ノ海
 中ノ生類ヲ藏スルモノナルヲ知ルベシト、是說ハ前人
 ノ未ダ言ザルモノナリ。
 嘗テ罷士ニ於テ、カリ查シ遜ノ小室ニ藏セル化石ノ類ヲ見タ

ル時、斯密士ノ化石ヲ、地下層級ノ次序ニ循テ鋪陳シテ、
 コノ石ハ、藍色ノライアスノ中ニアリ、コレハ砂石ノ中ヨリ
 出ヅ、コレハ漂布泥ヨリ出ヅ、コレハ罷士ノ屋石ヨリ出ヅ
 ト言ケレバ、カリ查シ遜ノ深クノ說ヲ信ジタリ、然レ、當時ノ察
 地學者ハ、斯密士ヲ知ラズシテ、彼ノ新進ノ測量者安ニ察地
 學ヲ唱ルトヤ、嗚呼ガマレキトナリト言シトゾ、コレヲ要
 スルニ、斯密士ノ心目、地皮ヲ穿テ、ソノ骨ヲ洞觀スル、燭
 照シテ龜トスルガ如クナリ、又嘗テカリ查シ遜ニ向ッテ、地下各
 種ノ土、上層ヨリ數テ下層ニ至ルマデ、即チチョトク白灰ヨリ下
 テ、コル炭ニ至ルマデ、二十三種ヲ舉ゲタリ、コレニ繼テ、各種ノ
 化石ノ由リテ出ルトコロヲ述ベタリ、此、說ハ、一千八百一十年享和
 ニ印行シ、廣ク國中ニ行ル。

其後斯密士英國愛蘭ノ遠地ニ旅遊シ。土地ノ性質ヲ察シ。クノ實驗スルトコロノモノヲ筆録セシガ。凡、一年ニ一萬里以上ノ路ヲ行ケリ。カクシテ。數年ノ後。遂ニ一千八百十四年文化ニ。英國威爾士地下層級ノ圖ヲ著ス。二十年間。勞苦シテ已ザルノ莫實ナリト云フ。此圖ノ精確ニシテ有用ナルヲハ。稱賛シ盡ガタシ。獨リ英國諸嶋後來地學ノ圖ノ基礎トナルノミナラス。全世界ノ地學ノ法則ヲ立タリ。一人ノ力ヲ以テ。カクノ如キ大發明ヲ爲タルヲ。豈驚ベキ事ナラスヤ。斯密士一千八百三十九年天保没セリ。論者贊シテ曰。今ヨリ後。察地學ニ於テ。斯密士ト肩ヲ比ベキ大發明ヲ爲ス人。世ニ出ベシヤ否ヤ。真ニ其人ヲ見ザルウチハ。コノ疑解ガタシ。

斯密士瑣々タル小物ト雖モ。精密ニコレヲ觀察シ。決シテ忽ニセズ。新シキ實事ヲ集ムル機會アレバ。コレヲ拿住シ。決シテ遺失スルヲナシ。常ニ紙筆ヲ携ヘ。自然ノ物。或ハ人工ノ物ヲ圖寫シテ彩色ヲ加タリ。ソノ觀察ノ事ニ熟慣スルヲ次ニ載ル小話ニテモ知ベシ。斯密士嘗テタンスティルノ白灰山ノ麓ニ於テ。畫ヲ寫シケル時。ソノ伴侶ニ向テ。コノ山足ノ碎塊ノ中ニ。シヤーク(鯊魚)ノ齒アルベシト言ケレバ。ソノ伴侶。コレヲ搜尋シタルニ。遠マデモ往ザル中ニ。果シテ六ノ齒ヲ拾得タリシトナリ。斯密士曰。觀察ノ事ハ。吾慣習トナリテ。吾心ニ住居ヲ占タリ。吾處々ニ行旅スルハ。コレヲ做ガ爲ナリ。予常ニ圖本ヲ備テ出往キ。道上ニ於テ思想スルヲアレバ。コレヲ記錄セリ。蓋シ吾心ハ。画工ハ白布

ニ似たり。ソノ上ニ最初最善ノ覺感印記ヲ受ケンガ為ニ善ク備設タルモノナリト云リ。

⊕

休彌爾列爾觀察ノオアル事

休彌爾列爾亦事物ヲ觀察スルノオアリテ。文藝學術ヲ熱

心勉強スル人ナリ。ソノ著セル書ニ。マイ。スタイルス。エ。ド。マイ。マ。ス。エ。

吾ノ學校及ト曰ルモノアリ。自ソノ平生ノ事ヲ談話スル

モノニシテ。甚ダ人ニ益アル書ナリ。蓋極卑極賤ノ地位ニ

生テ。真貴真榮ノ品行ヲ崇シタル人ノヒストリイ〔史録〕ニシテ。

自助ク。自重シ。自倚頼スル。教訓ヲ懇切ニ人ニ告モノナリ。

彌爾列爾小兒ノ時ニ。其父ハ水手ナリシガ。海ニ溺死シ。寡

婦トナレル其母ニ育ル。彌氏郷塾ニ於テ童子業ヲ學タレ

ル。ソノ最善ハ師ハソハ偕ニ遊ブトコロハ諸童子ナリ。マ

タソノ偕ニ勞作スルトコロハ人ナリ。マタソノ偕ニ住ス

ルトコロノ朋友親戚ナリ。彌氏書ヲ讀コ多シテ且雜レリ。

ソノ智見ヲ零々細々ニ各種各方ヨリ集タリ。或ハ傭工ヨ

リ。或ハ木工ヨリ。或ハ漁師ヨリ。或ハ水手ヨリ。拾ヒ聚ムソ

ノ中ニモ。最モ古洛馬底ノ海岸ニ散布セル潮ニ齧タル古

石ヨリ集タリ。又ソノ海賊ナリシ曾祖父ノ遺セシ大槌ヲ

持シテ。石ヲ打削テミカ金星 ポルフレイ 白斑 ノ ガ子 ト 晶 紅 等ノ

式様ヲ貯ルコヲ務タリ。年長ズルニ及デ。ソノ好ル職業ヲ

擇ビ。石匠ノ徒弟トナリテ。古洛馬底ノ採石礦ニアリテ。工

事ヲ作ケルガ。コノ採石礦實ニ彌氏ノ爲ニ最善ノ學校ト

ナリタリ。譬バ礦ノ門戸。下ハ深赤石ニシテ。上ハ淺赤坭ナ

ルガ如キ。彌氏一見シテ。コレニ着意セリ。スベテ他人ノ一

物ヲモ見ザル中ニ於テ彌氏ハ觀察スル物ヲ看出シ。相比
 較シ分別シテコレヲ思量セリ。蓋彌氏常ニ眼目ヲ着ク心
 思ヲ開クヲ務メ又ソノ行節儉ニシテ酒ヲ好マズ。勤勉忍
 耐ナリ。ソノ才智ノ生長スル所以ノ秘傳ハ特ニコレニ由
 ノミ。彌氏好デ魚類蕨類貝類ノ化石スルモノヲ集メ。或ハ
 コレヲ海波ノ洗出ニ由テ得。或ハソノ鋸ノ下ニ顯ルニ由
 テ得タリ。カクシテ多年ノ間觀察比較思量ノ功ヲ積ケル
 ガ。遂ニ其有名ナル書「ゾールド・レド・サンドストウン」ト云ルモノヲ
 著シ。博識ナル察地學者ト世ニ稱セラレタリ。實ニ此書ハ
 多年忍耐シテ觀察搜求スルモノノ結ル菓實ナリ。彌氏自
 ラ傳ヲ作リテ曰。余コノ學ニ於テ志トコロヲ達セシハ。特ニ
 堅忍耐久ノ功ニ頼リ。誰ニテモ堅忍耐久ニ由テ我ニ及ベ

ク。又我ニ超過スベキナリ。コノ堅忍耐久ハ。鈍下ナル才質
 ヲシテ。卓絶ノ事業ヲ成シ。英才ノ人ニ化セシムルモノナ
 リト云リ。

斯邁爾斯自助論第五編終

東京

日本橋一町目

須原屋茂兵衛

芝神明前

岡田屋嘉七

淺草茅町貳町目

須原屋伊八

小石川傳通院前

鴈金屋清吉

大傳馬町三町目

袋屋龜次郎

静岡

江川町

本屋市藏

七間町三町目

須原屋善藏



書

肆

